「お気に入りの薬局」を見つける

The Pharmacists Interview

自分の症状に合った薬を適切に使用するためにも、身近で相談しやすい「お気に入りの薬局」を持つことをオススメします。「薬についてきちんと説明してくれる」「分からないことが気軽に相談できる」「薬の情報を教えてくれる」「信頼出来る薬剤師がいる」薬局を選びましょう。

健康コンシェルジュ

まず患者さんには、健康に関することなら何でも気軽に相談出来る「お気に入りの薬局」を見つけて欲しいと思っています。

患者さんの中には〝こんなこと聞いても良いんですか?〟と申し訳なさそうに相談される方もいらっしゃいますが、そんなことを気にする必要は全くありません。専門家じゃないのですから、知らなくて当たり前です。当薬局も相談カウンターを設け、その方の体質や症状に合った薬を適切に使用するためのアドバイスをすると共に、患者さんとのコミュニケーションを大切にし、少しでも不安が取り除けるよう努めています。

症状や病状に関係ないからお医者さんに聞けなかったり、聞きそびれた質問も気軽に私達に相談してもらって良いんです。薬剤師はお医者さんのように病気を治すことはできませんが、薬のプロとして健康や生活習慣に関するアドバイスのことならおまかせ下さい。患者さんにとって一番なのは、薬を飲まなくても良いくらい回復することです。そのためにも、薬剤師が〝健康アドバイザー〟としてしっかりと患者さんの生活をサポートしたいと思っています。例えば、〝薬を飲む回数を極力減らしたい〟、〝就寝前に服用しなければならない薬をいつも飲み忘れてしまうから、日中飲む薬に替えてもらいたい〟などという要望にも、医師と相談しながら、可能な限りその方のライフスタイルに合わせた薬を提供し、無理なく服用出来るように患者さんの療養生活の向上を手助けします。

そして、ちょっと体調不良だなという時や困った事があった時にも「まずは薬局で聞いてみよう」と頼りにしてもらえると嬉しいです。例えば、〝身体の調子が悪いけど、どこの病院に行けば良いのか分からない〟という時も、症状を教えていただけたら私達が病院選びのお手伝いをして、ご希望に応じて予約をするなど、細かな要望にも応えられるような〝健康コンシェルジュ〟を目指しています。

何より、患者さんに薬をお渡ししたらそれで終わり…というのではなく、処方せんがなくても気軽に立ち寄ってもらえるような、親しみやすい薬局でありたいと思っています。〝これが何の薬か分からなくなったから教えて欲しい〟市販の風邪薬で今の症状に合うものはどれ?〟など、どんなことでも構いません。もっと気楽に、もっと気軽に、薬局を利用していただきたいですね。

ジェネリックについて

薬は医師や薬剤師と相談しながら〝自分で選べる時代〟になりました。処方せんの「変更不可」欄に「×」印がない場合は、新薬と同じ有効成分のジェネリック医薬品に変更も出来ます。ジェネリック医薬品とは、これまで使われてきた薬の特許が切れた後に、新薬と同じ有効成分で製造販売される低価格の薬です。薬局でもジェネリックに関する情報を提供しなければならなくなった時代背景や、来局される患者さんの70%の方がジェネリックに興味を持っていることから、患者さんの選択肢の1つとして、当薬局でも薬剤師が安心・安全を確認した確かな製剤を選んで提供させていただいています。

とはいえ、人によっては睡眠薬や痛み止めなどの内服薬は効き方が変わってくることもあるので、使用感が異なるものはこれまで通りの薬を使い続けることをお薦めしています。

しかしジェネリックの中でも、「オーソライズドジェネリック」は、添加物等も先発医薬品と全く同じ薬剤なので安心して使用していただけます。また複数の薬を服用している方やコレステロールや血圧、尿酸値を下げるなど生活習慣病に関する薬で長期服用が必要な方は、ジェネリックにすると自己負担が軽減されるので、まずはその差額を聞いて検討してみるのも一つの手段です。疾患によっては一ヶ月に1500円〜2000円程度、費用が安くすむ場合もあります。あくまでも選択するのは〝患者さん自身〟です。まずはお気軽にご相談下さい。

代表取締役（薬剤師） 小松義人
㈱小松薬局

薬剤師さんのためになるお話

脱水状態になった時に大活躍！「経口補水液」について

「OS-1」とアクアサポート２種類の経口補水液を販売している。「OS-1」には飲み込みが難しい方向けにゼリータイプもある。「アクアサポート」はりんご風味で飲みやすくお子様にもオススメ

夏になると、特に心配なのは熱中症ですよね。代謝の盛んなお子様や、喉の渇きを感じにくくなっているご高齢の方、食事や水分は十分摂取できていますか?唇や舌が乾いたり、おしっこの量や回数が減っていませんか?実は〝隠れ脱水〟と言って、気づかないうちに脱水症状をおこしていることがあります。脱水状態になってしまうと身体をめぐる血液量が減り、身体の機能がうまく働かなくなるので要注意。

そんな時に役立つのが「経口補水液」です。これは身体から失われた水分や塩分を速やかに吸収・補給できるよう、塩分と糖分の量やバランスを調整した飲料で、暑さや運動、発熱などによる過度の発汗時や、下痢や嘔吐で水分が失われた時の脱水症状の改善や予防に用いられます。必要に応じて飲む物なので、健康な人が飲んでも特にメリットはなく、なんだかしょっぱい飲み物でおいしくありません。しかし、脱水状態になっている時に飲むと不思議とおいしく感じられるので、経口補水液をおいしく飲めるか飲めないかが、バロメーターになるかもしれませんね。

また、水分やミネラル分の補給にはスポーツドリンクも飲用しますが、飲みやすいように糖分が比較的多めで塩分は少なめに作られているため、経口補水液に比べると水分の吸収が遅く、失われた塩分を十分に補給することができません。経口補水液なら点滴に匹敵する位の水分補給能力を持っているので、いざという時にはこちらをお薦めします。

とはいえ、たくさん飲めば良いというものでもなく、年齢や体重などにより最適な摂取量があります（大人で1日あたり1、2本が目安）。その上、吸収しやすいように調整されているので一度にたくさんではなく、また水で薄めたり何かと混ぜたりせず、こまめに少量ずつ飲んでください。

ちなみに二日酔いからの回復にも効果あり!?という噂も…。飲み過ぎた翌日にも是非お試しください。

本庄店 薬局長 **佐古昭子**

少しでも不安を取り除き、安心して帰って頂けるよう、患者さん一人ひとりの顔を覚え、コミュニケーションを大切にしています。健康やお薬に関することはもちろん、世間話で盛り上がっちゃうこともあります（笑）

地域の皆さまとともに歩み続けて 115 年

小松薬局 本店

呉市中通 1-3-19　☎ 21-2448
http://www.komatsupharmacy.co.jp/
【開局時間】月・水・金曜 9:00 〜 19:30
火・木曜 9:00 〜 18:00
土曜 9:00 〜 15:00
【休局日】日曜・祝日

1899 年の創業以来、「お客さまに喜んでもらうこと」をモットーに、地域に密着した薬局として、その時代のニーズに合わせてスタイルを変化させてきた。一人ひとりとじっくり話が出来るようプライバシーを考慮した個別のカウンターでは、親しみやすい薬剤師が相談に応じてくれる。

●東片山店
待ち時間はゆったりメダカを眺めながら過ごせたり、小さな子どもにはバルーンアートをプレゼントしてくれたり、患者さんが喜ぶ工夫がいっぱい。アットホームな雰囲気で気軽に立ち寄れる。
呉市東片山町 10-15
☎ 25-7405

●山ノ上店
薬局らしからぬポップな空間で、健康に役立つ情報や雑誌も充実しているので待ち時間も有効に過ごせる。準備が出来たらメールや電話で知らせてくれる「お薬できましたお知らせサービス」もある。
呉市焼山中央 1-2-11
☎ 34-2220

●焼山北店
赤を基調とした明るくオシャレな雰囲気で、ベビーベッドや絵本コーナーもある。可愛い壁紙のトイレにはおむつ交換台も設置されているので、小さな子ども連れでも安心。小児科に隣接。
呉市焼山北 1-7-7
☎ 34-5240

●本庄店
ビタミンカラーを取り入れた温もりのある空間。生活習慣病に関する患者さんが多く、初めて処方された薬でも安心して服用できるよう、個別相談にもしっかり応じてくれるのも嬉しい。
呉市焼山本庄 4-8-13
☎ 36-3434